

国道254号バイパス事業（市道2373号線から県道朝霞蕨線） に関する説明会 開催結果概要

開催目的

国道254号バイパス事業における志木市道2373号線から県道朝霞蕨線までの区間について、道路計画や工事内容の説明会を開催いたしました。

開催結果

日付	時間	会場	参加者数
令和7年10月10日(金)	18:30～20:00 (18:00 開場)	朝霞市内間木公民館	40 名
令和7年10月11日(土)	14:00～15:30 (13:30 開場)		29 名

合計 69 名

主な質疑（○：質問、●：回答）

【道路計画】

- 道路の高さは周辺地域・既存道路に比べてどうなるのか。
- 既存道路の高さに擦り付ける計画になっております。
- 新盛橋東交差点において、右折が2つ、左直が1つとの計画だが、実現できるのか。
- 現況の道路幅員では足りず、追加の用地買収が必要になる見込みです。
詳細設計でどの程度必要なのか確認し、用地測量・用地買収を進めていきたいと考えております。
交通量推計によると、バイパスの第二期整備区間整備後は周辺の交通がバイパスに変換されることにより、県道朝霞蕨線から新盛橋東交差点に向かう交通量は現在より減少する見込みとなっております。交差点が渋滞しないように右折車線を現在の1車線から2車線に増やす計画をしております。
- 朝霞蕨線とJR武蔵野線が交差する部分、大型車両の出入りが非常に多い。国道に出入りを考えてもらえないか。
- 主要な道路との交差部には交差点を計画していますので、大型車両はバイパスに誘導できる見込みです。
- 都市計画道路黒目川通線と火葬場との接続は。
- 黒目川通線との交差部は、将来の交差点を想定した形になっております。
火葬場計画について、情報共有を図り、調整していく予定です。
- 朝霞クリーンセンターの車両がバイパスから直接出入りできるようにしてほしい。
- 現在は直接出入りできるよう計画しております。詳細はクリーンセンターと協議いたします。

【開通区間】

- 部分開通の可能性はあるのか。

さいたま東村山線まで部分開通したことにより、交通の流れが変化して周辺の道路が混んでいる。

- 未開通部分については、一体の区間として考えています。さいたま東村山線から朝霞蕨線までの整備が完了した上で全線開通したいと考えています。

- 開通時には新盛橋東交差点整備も改良済みか。

- バイパスの整備に合わせて新盛橋東交差点の改良も実施する予定です。

【雨水排水計画・雨水貯留施設】

- 内間木公園前の用水路はどうなるのか。どのような形状になるのか。

- 付替えを計画しております。

今回整備する道路の排水については、雨水排水対策の実施を計画しております。

バイパス整備に伴い、予定地にある水路は、ボックスカルバート等の道路下の暗渠に付け替えます。

その際には、現状と同様に水を適切に流せる断面を確保いたします。

整備により増加してしまう流量を一時的に池などに貯める計画になっており、現在の水路への負担が増えないよう工夫しております。

付替え水路は、管理者である朝霞市と協議しながら設計を進めております。

- 調整池はどのような計画か。貯めた水はどこに排水するのか。

- 土の状態から舗装になることによる流出量が増加する分については、面積算出し、概ねの貯める量は概算で算出しております。構造については、池、大きめの側溝、地下貯留施設などを検討しており、現在実施中の詳細設計において決めていく予定です。排出先は朝霞市が管理する水路となる予定であり、朝霞市とも流末の協議を進めてまいります。

- 大雨時、県道朝霞蕨線が冠水で通行止めが生じている。バイパス整備によりその心配が加速しないか。

- 雨水計画上、バイパスに降った雨は、県道朝霞蕨線には流れこまない計画としております。

- バイパス整備による雨水貯留施設は、道路に降った雨水だけか。周辺も含むのか。

- バイパス整備に伴って整備する雨水貯留施設は、バイパスに降った雨水だけを対象としております。

【武蔵野線交差】

- 大雨時や緊急時には緊急車両が歩道を通れるのか。

- 現行計画では、車両は車道として歩道を車両が通行することは想定しておりません。

JR 東日本の点検車両の歩道通行を検討しており、道路の組成等は再検討する予定です。

雨水については一時的に貯める施設を作るなどの対策をしていく計画としております。

- アンダーパス部の騒音について、防音壁を設置するのか。

- バイパス整備事業全体で環境予測しており、低騒音舗装を採用することにより、環境基準を満足する予測となっております。防音壁については、開通後に交通量や騒音等の発生状況をモニタリングしながら、必要な対応を検討したいと考えております。

【工事・交通規制】

- 新盛橋東交差点付近について、片側交互通行の場合、周辺の市道にう回する車両がでないか心配である。現況市道は幅4～5mしかなく、民地に入っすれ違っている状況がある。
- 具体的な工事の進め方は今後確定しますが、県道朝霞蕨線と254バイパスの交差部の工事は夜間と想定しております。大型車が多く通行する時間をさける予定ではありますが、いただいたご意見について、工事中も留意させていただきます。

【維持管理】

- 整備済の第1期整備区間について、雑草がひどく車の見通しが悪いところがある。朝霞大橋の付け根においては、沈下して段差が生じている。竣工後の管理はしっかりやられているのか。予算はどのように確保しているのか。メンテナンスの見通しを教えてください。
- 第2期整備区間は、十分に留意して進めてほしい。
- 維持管理については必要な予算を要望し、確保に努めているところですが、限られた予算で対応している状況で植樹帯の草刈りが何度もできず、御迷惑をおかけして申し訳ございません。
- 一部の植樹帯については、防草シートに変える検討もしております。
- 朝霞大橋の段差については、段差だけでなく、全体的な補修設計を進めているところです。

【その他】

- 用地取得について、第二期整備区間未買収地の残りの3%の取得目途は立っているのか。
- 任意交渉を並行して、土地収用法の活用などにより用地取得を進めてまいります。
- 現在未定の内容が決まった時に説明会を行うのか。
- 説明会は、今後予定しておりません。周知については、本説明会の周知と同様に自治会を通じて実施していきたいと考えております。

開催状況



10月10日（金）



10月11日（土）